

平成30年度行政評価 事務事業評価シート(平成29年度実績)

事務事業コード	020103010	予算コード	01047400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	学校開放事業			正規職員数 0.5	国庫支出金 0	有効性	B	地域のスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放は有効に実施されている。今後も、市民との協働のもと、継続して実施されることが必要である。	
担当課	教育総務課			嘱託職員数 0	府支出金 0				
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0.2	市債 0	効率性	A		
	■条例・規則			歳出(千円)	その他 5,126				
	泉佐野市立学校施設使用条例			人件費総額 4,284	一般財源 4,171	妥当性	B		
					減価償却費 0				
					事業費 5,013	受益者負担	A		
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	9,297	緊急性	B	事務事業実施内容	
実施手法	全部委託			市民1人当たりコスト(円)	92			体育館の建替えによる開放施設の追加と廃止等	
対象				活動指標	H29実績	公的関与	A		
特定の団体		対象数	165	体育施設使用回数	6,676.0				
スポーツ団体等(登録団体)						実施主体・委託化	C		
事業の内容									
小・中学校(小学校13校、中学校5校)で学校教育に支障のないかぎり、住民が利用できるように学校教育施設(運動場、体育館)を社会教育の為開放する。						他の事務事業との関連	A		
				成果指標	H29実績	透明性	C		
				体育施設使用人数	125,740.0				
						財政健全化計画	該当なし		
						財政健全化の取組	該当なし		
				コスト指標	H29実績	改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				利用者一人当たりの経費	74.0				
地域住民に対して社会教育施設として提供、生涯学習の促進を図る。									